

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：消防指導費

事業名【新】岐阜県消防操法大会負担金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 消防課 消防係 電話番号：058-272-1111(内2882)

E-mail：c11193@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,000 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,000	0	0	0	0	0	0	0	2,000
決定額	2,000	0	0	0	0	0	0	0	2,000

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

令和5年度県消防操法大会は主催者である県、県消防協会及び主管市町村となる美濃市と協働で開催するため、実行委員会を設置し、負担金を支出する。

(2) 事業内容

岐阜県消防操法大会実行委員会(仮称)に対する負担金

(3) 県負担・補助率の考え方

県消防学校で開催することに鑑み、相当額を支出する。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	2,000	岐阜県消防操法大会実行委員会（仮称）負担金
合計	2,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ
なし

(2) 国・他県の状況
実行委員会による操法大会運営都道府県：岡山県

(3) 後年度の財政負担
—

(4) 事業主体及びその妥当性
県、県消防協会及び主管市町村の三者が協働して開催するため、実行委員会の設置、参画は妥当

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和5年8月開催の県消防操法大会に向けて、県消防協会のほか当番市として運営にあたる美濃市及び美濃市消防協会と一体となって開催準備を行い、大会にあたる。

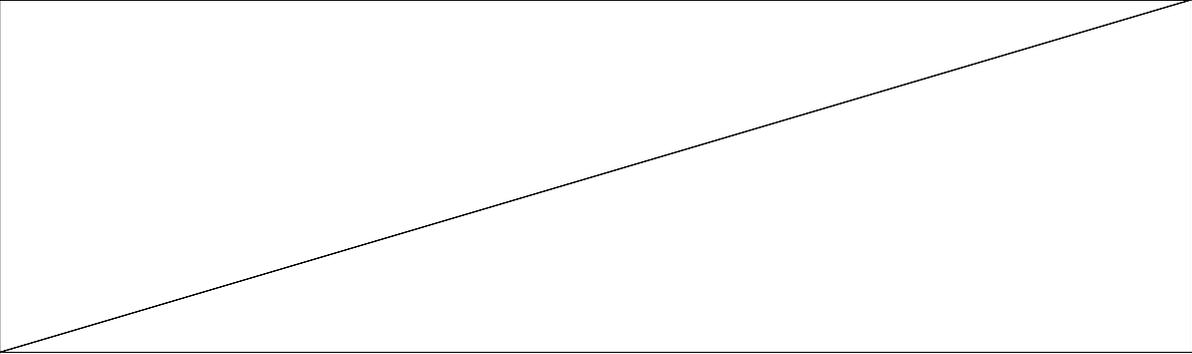
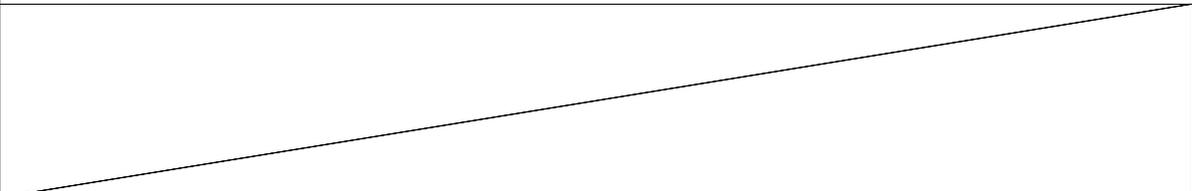
（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (S44)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

単年度ごとの事業であるため、経年比較が困難

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 3 年度	 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)
3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)
2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

令和5年度が県消防操法大会実行委員会に参画する初年度となるが、今後の大会運営の見直しに係る県消防協会との議論を踏まえて、次年度以降の県の関わり方を定める。

(次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

令和5年度が県消防操法大会実行委員会に参画する初年度となるが、今後の大会運営の見直しに係る県消防協会との議論を踏まえて、次年度以降の県の関わり方を定める。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせる理由
や期待する効果 など